

3月15日：銀行株を中心として上昇

ベトナム株は月曜日に上昇して取引を終えた。しかしながら、外国人投資家は市場から離れ続けた。

ホーチミン取引所のVN指数は0.25%高の1,184.56ポイントで取引を終えた。銀行、素材、石油・ガス株が上昇して指数を押し上げた。

先週、同指数は1.1%高となった。

270銘柄が上昇し、195銘柄が下落した。50銘柄は変わらずだった。売買代金は15.1兆ドンで、出来高は6億7696万株であった。

バオベト証券のアナリストは、売り圧力が高まることもあるが、週末にかけて上昇するだろうと予想した。

VN指数は1,185-1,200ポイントを上限、1,150-1,155ポイントを下限に推移し続けるだろうと同社のアナリストは述べた。

株式への投資比率は50%に留め、レンジの下限で買いを入れて上限に近づけば売りを考えるという戦略を勧めた。

VN30指数は0.26%高、3.05ポイント高の1,190.86ポイントで取引を終えた。

銀行セクターが相場を押し上げた。

指数の上昇に寄与した上位5銘柄の内の3銘柄は銀行セクターだった。軍隊商業銀行(MBB)、ベトコムバンク(VCB)、アジアコマーシャル銀行(ACB)が上昇した。その他は、ペトロリメックス(PLX)とマッサングループ(MSN)だった。

ベトナム国営ゴム(GVR)は1.94%安、BIDV銀行(BID)、サイゴンビール(SAB)、サコムバンク(STB)、ビンコムリテール(VRE)は0.58-1.94%安となった。

ハノイ取引所のHNX指数は0.47%高の275.19ポイントで取引を終えた。HNX30指数は392.77ポイントで取引を終えた。

HNX 指数は先週 5.4% 高で取引を終えていた。

出来高は 1 億 4130 万株で売買代金にして 2.15 兆ドンであった。

流動性は高く、両市場合わせた出来高が 8 億 3830 万株で売買代金にして 17.26 超ドンであった。

しかしながら、外国人投資家は 4101 億ドンをホーチミン市場で売り越し、ハノイ市場でも 8.9 億ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。